

各 位

会 社 名 日清オイリオグループ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 久野 貴久
 (コード番号 2602 東証第1部)
 問合せ先 財務部長 川邊 修
 (TEL: 03-3206-5036)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月12日に公表した2021年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	百万円 320,000	百万円 10,400	百万円 10,800	百万円 7,200	円 銭 215.87
今回修正予想(B)	320,000	11,500	12,000	8,300	248.84
増 減 額 (B-A)	—	1,100	1,200	1,100	
増 減 率 (%)	—	10.6	11.1	15.3	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	333,416	13,133	12,634	8,293	244.66

2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響が年度内にわたって続く見通しは変わらないものの、営業利益について、主に国内油脂事業におけるホームユース・業務用の販売数量が当初の想定を上回るとともに、付加価値品の拡販等により予想値を上回る見込みとなりました。また、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益についても営業利益の上方修正に伴い、予想値を上回る見込みとなりました。一方で、売上高については、予想値に対して下回る子会社があるものの、国内油脂事業等が上回ることにより、変更はない見込みです。

なお、本開示は2021年3月期第1四半期決算短信「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」にて、利益面における通期の業績予想については予測不能な新型コロナウイルス感染症の影響が発生する可能性も考慮し、2020年5月12日決算発表時の数値を変更しない旨開示しておりましたが、上記のとおりとなりましたので現状の見込みを開示するものであります。

上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しております。実際の業績は、今後様々な要因により変動する可能性があります。

以 上